三沢市地域防災計画
【様式編】

令和３年３月

三 沢 市 防 災 会 議

目　　次

様式　１　被害者実態調査票（個票）　…… 1
様式　２　被害者名簿　…… 2
様式　３　被害概況速報　…… 3
様式　４　被害状況調　…… 4
様式　５　救助の実施状況　…… 4
様式　６　医療施設被害　…… 5
様式　７　生活関係施設被害（環境衛生・廃棄物処理・水道施設等）　…… 5
様式　８　水稲被害（水害）　…… 6
様式　９　水稲被害（潮風害、干害、霜害、風害等）　…… 6
様式１０　畑作、野菜、花き、一般果樹、桑樹被害　…… 7
様式１１　果樹類樹体被害（りんごを除く）　…… 7
様式１２　畜産関係被害（家畜・畜産物等）　…… 8
様式１３　畜産関係被害（牧草・飼料作物等）　…… 8
様式１４　農業関係共同利用施設被害
（農業協同組合及び農業協同組合連合会所有のもの）　…… 9
様式１５　農業関係共同利用施設被害（その他所有のもの）　…… 9
様式１６　農業関係非共同利用施設被害　…… 9
様式１７　農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害　…… １０
様式１８　農地・農業用施設関係被害　…… １１
様式１９　林業関係被害（林産関係）　…… １２
様式２０　林業関係被害（治山関係）　…… １２
様式２１　水産業関係被害　…… １３
様式２２　海岸、漁港施設被害　…… １４
様式２３　商工業、観光施設被害　…… １４
様式２４　土木施設被害（国・県・市別）　…… １４
様式２５　建築物被害　…… １５
様式２６　文教関係被害　…… １６
様式２７　福祉施設被害　…… １７
様式２８　その他の公共施設被害　…… １７
様式２９　災害発生報告　…… １８
様式３０　災害決定報告　…… ２１
様式３１　災害救助費市町村交付金交付申請書　…… ２４
様式３２　事務費内訳書　…… ２６
様式３３　救助実施記録日計票　…… ２７
様式３４　救助の種目別物資受払状況　…… ２８
様式３５　避難所設置及び収容状況　…… ２９
様式３６　避難勧告、指示発令報告書　…… ３０
様式３７　避難勧告、指示解除報告書　…… ３０
様式３８　避難所開設報告書　…… ３１
様式３９　避難所閉鎖報告書　…… ３１
様式４０　避難所日誌　…… ３２
様式４１　避難者名簿　…… ３２
様式４２　避難所従事者勤務状況　…… ３２
様式４３　被災者救出状況記録簿　…… ３３
様式４４　炊出し給与状況（総括）　…… ３４
様式４５　炊き出し給与簿　…… ３５

様式４６　給食者名簿 …… ３５
様式４７　飲料水の供給簿 …… ３５
様式４８　世帯構成員別被害状況 …… ３６
様式４９　物資の給与状況 …… ３６
様式５０　災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）申請書 …… ３７
様式５１　災害救助法による応急仮設住宅建築工事着工届 …… ３９
様式５２　災害救助法による応急仮設住宅建築工事竣工届 …… ３９
様式５３　災害救助法による応急仮設住宅建築工事引渡書 …… ４０
様式５４　応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理請求書 …… ４０
様式５５　応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理精算書 …… ４１
様式５６　応急仮設住宅台帳 …… ４３
様式５７　住宅応急修理記録簿 …… ４４
様式５８　救護班活動状況 …… ４４
様式５９　病院、診療所医療実施状況 …… ４５
様式６０　傷病者名簿 …… ４５
様式６１　助産台帳 …… ４６
様式６２　障害物除去の状況 …… ４６
様式６３　障害物除去関係物資受払状況 …… ４６
様式６４　奉仕団の協力要請書 …… ４７
様式６５　奉仕団の活動状況記録簿 …… ４７
様式６６　人夫あっせん要請書 …… ４８
様式６７　人夫雇上台帳 …… ４９
様式６８　遺体の捜索状況記録簿 …… ５０
様式６９　遺体捜索の協力要請書 …… ５１
様式７０　遺体処理台帳 …… ５２
様式７１　埋葬台帳 …… ５２
様式７２　学用品給与調 …… ５３
様式７３　学用品購入計画書 …… ５３
様式７４　学用品の給与状況 …… ５４
様式７５　学用品給与対象者調 …… ５４
様式７６　輸送記録簿 …… ５５
様式７７　自衛隊災害派遣要請書 …… ５６
様式７８　自衛隊災害派遣部隊撤収要請書 …… ５７

様式１

被害者実態調査票（個票）

調査年月日　　年
月　　日

調査員所属
職・氏名

町名等	

世帯主氏名	住所	年齢	職業	事業を営んでいるとき	
				事業内容	従業員数
（電話　　）	三沢市　　町　　丁目　　番　　号 大字　　字　　番地　　号	才			

被害状況				
人的被害	死者	行方不明	重傷	軽傷
	人	人	人	人

住家被害			
	種類	住家	非住家
	被害区分 ○印をつける	1　全壊(焼) 2　半壊(焼) 3　流失 4　一部破損 5　床上浸水 1～49cm 50～99cm 100cm以上 6　床下浸水	1　全壊(焼) 2　半壊(焼) 3　流失 4　一部破損 5　床上浸水 1～49cm 50～99cm 100cm以上 6　床下浸水
	棟数	棟	棟
	所有	自家・借家・間借	

家族の氏名	続柄	年齢	職業又は学校名

世帯内訳	被保護世帯	身障世帯	老人世帯	母子世帯	要保護世帯	その他の世帯

※課税状況	
	非課税　　均等割　　所得割

家族構成	男	女	計	小学生	中学生	老人
	人	人	人	人	人	人

備考

※印は記入する必要はありません。

様式２

被 害 者 名 簿

年　　月　　日　　時　　分

担当者所属
職・氏名

番号	町名等	世帯主氏名	住所	人員	住家					非住家			その他
					損傷		浸水			損傷	浸水		
					全部 一部	所有	床上	床下	所有	全部 一部	床上	床下	
		計											

（注）全部　→　全焼、全壊、流失　　一部　→　半焼、半壊、一部破損

所有　→　自家、借家、間借　　その他　→　人的被害、家畜の被害、その他

様式３

被　害　概　況　速　報

災害名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（第　　報）

<table>
<tr><td colspan="2">報告時刻</td><td colspan="3">年　月　日　時　分</td><td>受信時刻</td><td colspan="4">年　月　日　時　分</td></tr>
<tr><td colspan="2">報告機関</td><td colspan="3"></td><td>受信機関</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">報告者氏名</td><td colspan="3"></td><td rowspan="2">受信者所属
・職氏名</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">電話番号</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">災害の概況</td><td colspan="2">発生場所</td><td colspan="3"></td><td>発生日時</td><td colspan="4">年　月　日　時　分</td></tr>
<tr><td colspan="2">被害の有無</td><td colspan="3">有　・　無</td><td colspan="2">１１９番殺到状況</td><td colspan="3">件</td></tr>
<tr><td colspan="9"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">被害の状況</td><td rowspan="2">死傷者</td><td>死者</td><td>人</td><td>不明</td><td>人</td><td rowspan="2">住家</td><td>全壊</td><td>棟</td><td>一部破損</td><td>棟</td></tr>
<tr><td>負傷者</td><td>人</td><td>計</td><td>人</td><td>半壊</td><td>棟</td><td>床上浸水</td><td>棟</td></tr>
<tr><td colspan="9"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">応急対策の状況</td><td colspan="2" rowspan="2">災害対策本部の設置状況</td><td>設置・未設置</td><td colspan="6">設置日時　　年　月　日　時　分</td></tr>
<tr><td>名称</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="9"></td></tr>
</table>

様式４

被　害　状　況　調

発(受)信時点　　月　　日　　時　　分
集計時点　　月　　日　　時　　分
発(受)信者所属氏名

区　分		人的被害（人）						住　家　の　被　害														非住家の被害
				負傷				棟数（棟）					世帯数及び人員（世帯、人）									
市町村名（報告部・班名）	災害対策本部設置年月日	死者	行方不明	重傷	軽傷	小計	計	全壊(焼)流失	半壊(焼)	一部破損	床上浸水	床下浸水	全壊（焼）流失		半壊（焼）		一部破損		床上浸水		床上浸水		（棟）
													世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	

様式５

救　助　の　実　施　状　況

発(受)信時点　　月　　日　　時　　分
集計時点　　月　　日　　時　　分
発(受)信者所属氏名

区　分	避難所		応急仮設住宅		炊き出し	飲料水		被服、寝具等				医療及び助産					救出		応急修理	学用品		埋葬	遺体の検索処理	障害物の除去
												医療班		医療機関										
市町村名（報告部・班名）	箇所数（カ所）	収容実人数（人）	設置戸数（戸）	完成戸数（戸）	給食実人数（人）	対象人員（人）	給水車台数（台）	世帯数（世帯）	被服（点）	寝具（点）	その他（点）	（班）	（人）	（機関）	（人）	分べん者数（人）	救出人員（人）	行方不明（人）	対象数（世帯）	小学生（人）	中学生（人）	埋葬数（体）	処理数（体）	対象世帯数（世帯）

様式６

医　療　施　設　被　害

月　　日　　時現在

報告者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

被害施設名	被害の程度（㎡）							被害金額（千円）
	全壊	半壊	全焼	半焼	流失	浸水	その他	

様式７

生　活　関　係　施　設　被　害（環境衛生・廃棄物処理・水道施　設　等　）

月　　日　　時現在

報告者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

区分／施設名	被害内容	被害金額（千円）
計		

（注）被害内容には施設ごとに被害の程度を記入すること。

様式８

水 稲 被 害 （ 水 害 ）

月　　日　　時現在

地区名	作付面積 (ha)	被害面積 計 (ha)	被害面積 うち被害率３０％以上 (ha)	被害減収量 (t)	単価 (円)	被害額 (千円)	埋没・決壊 被害面積 (ha)	埋没・決壊 被害量 (t)	土砂流入 被害面積 (ha)	土砂流入 被害量 (t)	冠水 被害面積 (ha)	冠水期間 (ha) １日未満	１～２日	３～４日	５～６日	７日以上	冠水中	被害量 (t)	浸水被害面積 (ha)	被害農家戸数 (戸)	うち被害率30%以上の被害農家 (戸)
	△	◎		△	△	△	（ ） ◎	△	（ ） ◎	△	◎	（ ） △	（ ） △	（ ） △	（ ） △	（ ） △	△	△	（ ） ◎ △	△	

（注）１　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

２　冠水期間については、明確になった面積については期間区分し、その時点で冠水中の面積は「冠水中」として報告する。浸水については、水が引いたあとも差し引かず、「浸水被害面積」として報告すること。

３　被害面積等の上段（　）には被害率を記入する。

４　被害様相は次の区分による。

①　埋 没 ・ 決 壊・・・・土砂が畦畔の高さを超えて堆積したもの及び耕土が流失したもの

②　土　砂　流　入・・・・土砂の流入が畦畔の高さまで達しないもの

③　冠　水・・・・稲が全部水中に没したもの

④　浸　水・・・・水が畦畔の高さを超えて、かつ冠水には至らないもの

様式９

水稲被害（潮風害、干害、霜害、風害等）

月　　日　　時現在

地区名	作付面積 (ha)	被害面積 計 (ha)	被害面積 うち被害率３０%以上 (ha)	被害減収量 (t)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害程度別面積 30%未満 (ha)	30～49% (ha)	50～69% (ha)	70%以上 (ha)	減収量 30%未満 (t)	30～49% (t)	50～69% (t)	70%以上 (t)	被害農家戸数 (戸)	うち被害率３０%以上の被害農家 (戸)
	△	◎		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

（注）１　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告する。また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１０

畑作、野菜、花き、一般果樹、桑樹　　被　　害

月　　日　　時現在

地区名	品目毎	作　型	被害程度別面積　(ha)					被害減収量　(t)					単価（円）	損害額（千円）	備考
			計	30%未満	30～49%	50～69%	70%以上	計	30%未満	30～49%	50～69%	70%以上			
◎	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計															

（注）１　品目毎には、小麦、馬鈴薯、トマト、ぶどう、たばこ、切花類、桑等々を記入すること。
２　作型には、普通栽培、早熟栽培、促成栽培、抑制栽培等の栽培方法を記入すること。
３　桑の被害額は、繭に換算して算出する。被害額は、被害面積×被害率×１０ａ当り収繭量によること。
４　備考欄には、別に定めるもの以外のものについては被害減収量算定根拠と被害の態様を記入すること。
５　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１１

果樹類樹体被害（りんごを除　　く　　）

月　　日　　時現在

地区名	樹種名	被害程度別面積　(ha)				単価（円）	被害額（千円）	備考
		30%未満	30～69%	70%以上	計			
	◎	△	△	△	◎	△	△	
合計								

（注）１　被害額は次により算出すること。
樹体損傷面積×被害損傷率×１０ａ当り樹体損傷類(農畜産業用固定資産評価標準)-農林水産省-
２　第１報(災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１２

畜産関係被害（家畜・畜産物等）

月　　日　　時現在

区分	被害数量（頭羽数等）	単価（円）	被害額（千円）	被害数量（頭羽数等）	単価（円）	被害額（千円）	被害数量（頭羽数等）	単価（円）	被害額（千円）	備　考
	（　　）◎	△	△	（　　）◎	△	△	（　　）◎	△	△	

（注）１　区分欄には、「乳用牛」「肉用牛」「豚」「採卵鶏」「ブロイラー」「馬」「綿羊」「配合飼料」「牧乾草」「購入粗飼料」「牛乳」「卵」等を記入すること。

２　被害数量欄の（　）内には箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入すること。

３　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１３

畜産関係被害（牧草・飼料作物等）

月　　日　　時現在

地区名	作物名	被害の態様		被害程度別面積　(ha)					被害減収量　(t)					単　価（円）	被害額（千円）	備考
				計	30%未満	30～49%	50～69%	70%以上	計	30%未満	30～49%	50～69%	70%以上			
	◎	内訳	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合計															

（注）１　被害の態様の欄には、「枯死」「牧草腐敗」「埋没」「決壊」「倒伏」「冠水」「流失」等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積及び被害減収量を記入すること。

２　備考欄に箇所数等を記入すること。

３　牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する生育時期別割合は、次の数値を参考とすること。

※　牧草の年間収量に占める生育時期別割合　１番草５０%、２番草３０%、３番草２０%

４　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は把握でき次第△印を含めて報告すること。

また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１４

農業関係共同利用施設被害

（農業協同組合及び農業協同組合連合会所有のもの）

地区名＿＿＿＿＿＿

月　日　時現在

（金額単位：千円）

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	（　　）									◎	△	
	（　　）											
合計												

（注）１　種類名には、「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
２　被害施設名欄の下段（　）内には所有者名を記入すること。
３　「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
４　「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
５　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１５

農業関係共同利用施設被害

（　そ　の　他　所　有　の　も　の　）

地区名＿＿＿＿＿＿

月　日　時現在

（金額単位：千円）

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	（　　）									◎	△	
	（　　）											
合　計												

（注）１　種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
２　被害施設名欄の下段（　）内には所有者名を記入すること。
３　「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
４　「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
５　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１６

農業関係非共同利用施設被害

地区名＿＿＿＿＿＿

月　日　時現在

（金額単位：千円）

種類名	被害施設名	全壊		大破		中破		小破		計		備考
		件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	件数等	被害額	
◎	（　　）									◎	△	
	（　　）											
合　計												

（注）１　種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「自然牧野」「一般施設」等の別を記入すること。
２　被害施設名欄の下段（　）内には所有者名を記入すること。
３　「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については「農業関係被害の算定基準等について」を参照すること。
４　「件数等」には、件数・棟数・台数・㎡数等を記入し、被害面積も記入すること。
５　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１７

農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害

地区名

月　　日　　時現在

	種　　類	数　量	単　位	単価（円）	被害額（千円）	備　　考
生産資材	（　　）					
	（　　）					
	（　　）					
	計	◎			△	
その他	（　　）					
	（　　）					
	（　　）					
	（　　）					
	計	◎			△	
合　　計						

（注）１　在庫品とは、農業共同組合及び農業協同組合連合会の所有または管理するものをいう。

２　「種類」欄の（　）内には農協等名を記入すること。

３　備考欄には被害の態様等を記入すること。

４　第１報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告し、第２報以降は、把握でき次第△印を含めて報告すること。
また、確定報告はすべての欄に記入し報告すること。

様式１８

農地・農業用施設関係被害

年　月　日　時　現在

「　　年　　月　　日発生の　　による災害」

農地上段（　）書きは畑被災分で内数とし、施設の上段（　）は延長とする。　（金額単位：千円）

市町村名	被害報告額	左の内訳																		備考
		農地			農業用施設															
		箇所	面積	金額	頭首工		水路		ため池		揚水機		橋梁		道路		農地保全		施設小計	
					箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
計																				

様式１９

〔　速報・概況・確定報告　〕

〔災害名：　　〕

林業関係被害（林産関係）

月　日　時現在

（金額単位：千円）

区分	林産施設等						林産物等								計	
市町村名	林産施設		苗畑施設		小計		林産物		種苗		林産物間接被害		小計			
地区名	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額
合計																

（注）１　「被害数量」には、被害の箇所数、面積等を記入する。

２　「林産施設」被害とは、木材倉庫、貯木場、木材加工施設、わさび、しいたけ等育成・加工施設等の全壊・半壊をいう。

３　「苗畑施設」被害とは、畑地流失、畑地埋没、灌水施設破損、堆肥舎倒壊等をいう。

４　「林産物」被害とは、立木・素材・製材等の木材被害、薪炭原木・木材等の薪炭被害、しいたけ、わさび等の特用林産物被害と利用伐期令級未満の造林被害をいう。

５　「林産物間接被害」とは、道路に決壊、橋梁の破損、その他により運搬が不能となった滞貨した林産物等（木材、薪炭、特用林産物）をいう。

様式２０

〔　速報・概況・確定報告　〕

〔災害名：　　〕

林業関係被害（治山関係）

月　日　時現在

（金額単位：千円）

区分	林地				施設								林野火災			被害金額合計
市町村名	崩壊地		地すべり		海岸		治山		地すべり		林道					
地区名	被害数量	被害金額	被害数量	被害金額	被害数量	被害金額	被害数量	被害金額	被害数量	被害金額	被害数量	被害金額	被害件数	被害面積	被害金額	
合計	箇所 ha		箇所 ha		箇所 (M) ha		箇所 (M) ha		箇所 (M) ha		路線 箇所 (M)		件	ha		

様式２１

水　産　業　関　係　被　害

月　日　時現在

（金額単位：千円）

区分／地区名	水産業関係施設被害																												(a) 施設等被害計	(b) 水産物被害			(c) 組合在庫品被害			(d)＝(b)＋(c) 水産物等被害合計	(a)＋(d) 水産業関係被害合計
	共同利用施設			非共同利用施設			地方公共団体施設			漁船												漁具・資材			養殖関係			漁場										
	施設名	数量	金額	施設名	数量	金額	施設名	数量	金額	規模		滅失		大破		中破		小破		計		種類	数量	金額	種類	数量	金額	堆積物				種類	数量	金額	種類	数量	金額		
												隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額							種類	数量	金額								
										無動力																												
										動力	5トン未満																												
											5トン以上																												
計																																				

様式２２

海 岸 、 漁 港 施 設 被 害

月　　日　　時現在

（金額単位：千円）

被　害　状　況						
漁港名 または地区名	事業主 体	施設名	工　種	被災数量	復旧見込 工事費	備　考 (築造事業名 ・年度等)

様式２３

商 工 業 、 観 光 施 設 被 害

月　　日　　時現在

（金額単位：千円）

施設名称・所在地	被　害　内　容	被害金額
合　　計		

（注）被害内容には、工場、事業所、商店ごとに被害程度を記入すること。

様式２４

土木施設被害（国・県・市別）

月　　日　　時現在

（金額単位：千円）

区　　分	被害箇所数	被害金額	主たる被害場所及び内容
河　　川			
海　　岸			
砂　防　設　備			
地すべり防止施設			
急傾斜地崩壊防止施設			
道　　路			
橋　　梁			
下　水　道			
港　　湾			
合　　計			

（注）主たる被害場所及び内容欄には被害場所、河川名、海岸名、路線名等区間及び延長等を概略記載すること。

様式２５

建　築　物　被　害

（　　年　　月分）

青　森　県　知　事　殿
年　　月　　日
三　沢　市　長　　印

建築基準法第１５条第３項の規定により、災害による建築物の滅失を報告します。

受付年月日番号
※

１　市区町村名			
２　災害種別	火災・風水害・地震・津波・その他	３　火災件数　　件	

7 建築物の用途 / 6 構造	5 建築物の数 / 住宅の戸数 / 床面積の合計	4 被害区分：全焼・全壊・全流出 ／ 半焼・半壊・半流出						8 建築物の損害見積額（万円）
		建築物の数 / 住宅の戸数	床面積の合計（㎡）	建築物の数 / 住宅の戸数	床面積の合計（㎡）	建築物の数 / 住宅の戸数	床面積の合計（㎡）	
居住	木造	棟 / 戸						
	その他	棟 / 戸						
鉱工業		棟						
		棟						
商業サービス		棟						
		棟						
文教公務		棟						
		棟						
その他		棟						
		棟						
合計		棟						
		棟						
		棟						

（注）　イ　※印欄は記入しないこと。
ロ　２、４欄は該当事項の文字を○で囲むこと。
ハ　災害種別ごとに作成すること。

様式２６

文　教　関　係　被　害

月　　日　　時現在

（金額単位：千円）

区分／地区名	児童、生徒（教職員、事務職員）被害					教科書被害	学校施設												社会教育施設						被害金額の合計
	死亡	行方不明	重傷	軽傷	計		幼稚園		小学校		中学校		高校		大学		各種学校		社会教育施設		社会体育施設		文化財		
							園数	金額	校数	金額	校数	金額	校数	金額	校数	金額	校数	金額	施設数	金額	施設数	金額	件数	金額	
計																									

様式２７

福　祉　施　設　被　害

月　　日　　時現在

報告者＿＿＿＿＿＿＿＿

福祉施設種別	被害施設名	設置主体	建　物 延面積 （㎡）	被　害 延面積 （㎡）	被害の程度・内容	被害金額 （千円）
計						

様式２８

その他の公共施設被害

月　　日　　時現在

報告者＿＿＿＿＿＿＿＿

区　分 施設名	被　害　の　内　容	被害金額 （千円）
計		

様式２９

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　殿

三沢市長　　印

災　害　発　生　報　告

年　　月　　日　　時　　分ごろ発生した災害の状況について、下記のとおり報告します。

記

１　災害発生の場所

２　災害発生の日時

３　原　因

４　被害状況調（別紙１によるほか、被害地域及び付近の平面図並びに被害別による損害見積額「住家、家財、被服、寝具、その他生活必需品に区分」を添付すること。）

５　応急対策及びとった処置

６　復旧対策

７　世帯別被害等調査票（別紙２）

別紙１（様式２９）

被　害　状　況　調

（　　年　月　日　時現在）

人的被害	死者			
	行方不明			
	負傷	重傷		
		軽傷		
		小計		
	計			
世帯の被害	棟数	全壊、全焼及び流失		
		半壊及び半焼		
		一部破損		
		床上浸水		
		床下浸水		
	世帯数及び人員	全壊、全焼及び流失	世帯	
			人員	
		半壊及び半焼	世帯	
			人員	
		一部破損	世帯	
			人員	
		床上浸水	世帯	
			人員	
		床下浸水	世帯	
			人員	
非住家の被害				
国有林材減額譲渡措置	木材所要数量			
	申請数量			
	譲渡数量			

（注）１　棟（むね）とは、１つの建築物をいうものである。なお、主屋に主屋よりも延面積の小さい附属建築物が付着している場合は１棟とし、渡り廊下の場合等２つ以上の主屋に付着しているものは折半してそれぞれを主屋の附属物とみなすものである。

２　国有林材の減額譲渡措置欄は、災害に係る応急仮設住宅設置にあたり、その減額措置を受けた場合のみ記載すること。

別紙２（様式２９）

世 帯 別 被 害 等 調 査 票

調査員氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（　　年　　月　　日現在）

被災世帯主住所・氏名	被害状況								附帯調査																							
	人的被害（人）				住家の被害（戸）				世帯構成（世帯）										児童生徒数		応急仮設住宅	住宅応急処理	課税状況			他施策活用状況				親戚等の援助	備考
	死亡	行方不明	重傷	軽傷	全壊・全焼・流失	半壊・半焼	床上浸水	床下浸水	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	小学校児童	中学校生徒			非課税	均等割	所得割	世帯更生資金	住宅金融公庫	自作農維持資金等	その他		
計																																

様式３０（その１）

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　　殿

三沢市長　　印

災　害　決　定　報　告

年　　月　　日　　時　　分ごろ発生した　　災害について、その被害状況を下記のとおり報告します。

記

１　災害発生の日時及び場所
⑴　日　時　　年　　月　　日　　時　　分
⑵　場　所

２　災害の原因及び被害の概況

３　被害状況調
⑴　人的被害及び住家の被害

人的被害（人）						住家の被害																非住家の被害（棟）
死者	行方不明者	負傷者			計	棟数（棟）					世帯数及び人員											
		重傷	軽傷	小計		全流壊失・全焼	半壊・半焼	一部損壊	床上浸水	床下浸水	全壊全焼流失		半壊半焼		一部破損		床上浸水		床下浸水			
											世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員		

様式３０（その２）

⑵　世帯構成員別被害状況

区分＼世帯構成員別		一人世帯	二人世帯	三人世帯	四人世帯	五人世帯	六人世帯	七人世帯	八人世帯	九人世帯	十人世帯				計	小学校児童	中学校生徒
世帯数	全壊(焼)流失																
	半壊（焼）																
	床上浸水																
人員	全壊(焼)流失																
	半壊（焼）																
	床上浸水																

４　すでにとった措置及びとろうとする措置

５　救助の種類別実施状況

⑴　避難所設置状況

月　日　時　分から　月　日　時　分まで　日間

次の　ヵ所に避難所を設置し、延　人を収容。

月　日　時　分をもって閉鎖した。

避難所名	月　日	月　日	月　日	計
計				

⑵　炊き出し実施状況

月　日から　ほか　ヵ所で延　食の炊き出しを実施した。

月　日

朝　食
昼　食　計　食
夜　食

延　人

月　日

朝　食
昼　食　計　食
夜　食

延　人

様式３０（その３）

６　救助費概算額

区　　分	人員数	単価	金額	備考
１　救助費		円	円	
⑴　収容施設給与費				
避難所設置費	延　　人			
仮設住宅設置費	戸			
⑵　炊出しその他による食品の給与費				
炊出し費	延　　人			
その他食品給与費	延　　人			
⑶　飲料水給与費				
⑷　被服寝具その他生活必需品給与費				
全壊(焼)流失分	世帯			
半壊(焼)床上浸水分	世帯			
⑸　医療及び助産				
医療費	延　　人			
助産費	延　　人			
⑹　被災者救出費	人			
⑺　住宅の応急修理費	世帯			
⑻　生業資金貸与費	世帯			
⑼　学用品給与費				
イ　教科書代				
小学生	人			
中学生	人			
ロ　その他学用品費				
小学生	人			
中学生	人			
⑽　埋葬費				
大人	体			
小人	体			
⑾　遺体捜索費	体			
⑿　遺体処理費	体			
一時保存料				
検案料				
⒀　障害物除去費				
⒁　輸送費				
⒂　人夫費				
⒃　実費弁償費				
２　事務費				
合　　計				

７　その他必要事項

様式３１

番　　号
年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

災害救助費市町村交付金交付申請書

このことについて、次により市町村交付金を交付されたく、関係書類を添えて申請いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1　申請金額　　￥　　円
2　災害の内容　　年　　月　　日発生した災害
3　添付書類
⑴　請求書
⑵　災害救助費総額内訳書
⑶　事項別内訳書

別紙１（様式３１）

番　　号
年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

請　求　書

￥　　円

ただし、　　年　　月　　日発生した　　災害に係る災害救助の実施に要した費用として、別紙のとおり関係書類を添えて請求いたします。

別紙２（様式３１）

災害救助費総額内訳書

救助の種類	支出額	算定基準による算定額	事務費実支出額	事務費算定基準額	算定基準額合計	備考
避難所設置費						
急仮設住宅設置費						
炊出し費						
飲料水供給費						
輸送費						
事務費						
救済用物資						
合計						

様式３２

事　務　費　内　訳　書

三　沢　市

費　目	金　額	備　　考
計		

（注）１　費目は、予算費目によるものとすること。
　　２　旅費、時間外勤務手当及び通信費は、別紙明細書を添付すること。
　　３　別紙明細書備考欄には、それぞれの救助種目名を記載しておくこと。

別紙１（様式３２）

旅　費　明　細　書

三　沢　市

旅行者氏名	旅　行　期　間	用　務　地	金　　額	備　　考
			円	

別紙２（様式３２）

時間外勤務手当内訳書

三　沢　市

勤　務　月　日	従　事　者　氏　名	金　　額	備　考
		円	

別紙３（様式３２）

通　信　費　明　細　書

三　沢　市

通　信　月　日	通　話　先	金　　額	備　考
		円	

様式３３

班名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

救助実施記録日計票

救助の種類				
	避難所用品	給食炊出	飲料水給水	救出用資機材
	応急修理	学用品	遺体捜索	遺体処理
	障害物除去	その他		

責任者（市職員）

印

地区の代表者

印

No.＿＿＿＿＿＿＿＿

月　日　時　分

世帯数	
品目（数量金額）	
受入先	
払出先	
場所	
方法	
記事	

様式３４

救助の種目別物資受払状況

救助の種目別	年月日	品　名	単位	摘　要	受	払	残	備　考
避　難　所　用								
炊出しその他による食品給与用								
給水用機械器具燃料 浄水用薬品資材								
被　服　寝　具　等								
医薬品衛生材料								
被災者救出用 機械器具燃料								
燃料及び消耗品								

（注）１　「摘要」欄に、購入又は受入先及び払出し先を記入すること。

２　各救助の種目別に受、払、残の計及び金額を明らかにすること。

なお、物資等において、県よりの受入分及び市調達分がある場合には、それぞれ別に受、払、残の計及び金額を明らかにすること。

３　「備考」欄に、購入単価及び購入金額を記入すること。

４　救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。

なお、「備考」欄に払い高数量(使用数量)に対する金額を記入すること。

様式３５

避難所設置及び収容状況

避難所の名称	種　別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		実支出額	備考
					品　名	数量		
	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							
	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							
	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							
	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							
	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							
計	既存建物	月　日～ 月　日	人	人			円	
	野外仮設							
	天　幕							

（注）１　「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。

２　「物品使用状況」欄は、開設期間中に使用した品目別使用数量を記入すること。

３　他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

様式３６

避難勧告、指示発令報告書

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　　殿

三沢市長　　印

災害対策基本法第６０条の規定に基づき、次のとおり避難勧告（指示）を発令したので報告する。

１　災害等の規模及び状況
２　避難を勧告又は指示した日時
３　非難を勧告又は指示した地域
４　対象世帯数及び人員
５　避難所開設予定箇所数
６　その他

様式３７

避難勧告、指示解除報告書

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　　殿

三沢市長　　印

災害対策基本法第６０条の規定に基づき発令した避難勧告（指示）について、次のとおり解除したので報告する。

１　避難勧告（指示）を解除した日時
２　その他

様式３８

避難所開設報告書

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　殿

三沢市長　　印

災害に伴う避難所の開設状況について、次のとおり報告する。

避難所開設の日時	
場所及び箇所数	
収容世帯数及び人員	
開設期間の見込み	
そ　の　他	

様式３９

避難所閉鎖報告書

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　殿

三沢市長　　印

災害に伴う避難所を次のとおり閉鎖したので報告する。

避難所の閉鎖した日時	
場所及び箇所数	
収容世帯数及び人員	
開　設　期　間	
そ　の　他	

様式４０

避 難 所 日 誌

避難所名	

月　日	記　　事	責任者 確認印

様式４１

避 難 者 名 簿

避難所名	

氏　　名	性別	年齢	住　　所	避 難 期 間 自　月　日至　月　日	計 日間

様式４２

避難所従事者勤務状況

避難所名	

所　　属	職名	氏　　名	到　着		退　出	
			月　日	時　分	月　日	時　分

様式４３

被 災 者 救 出 状 況 記 録 簿

年月日	救出人員	救出用機械器具							実支出額	備考
		借上費			修繕費			燃料費		
		数量	所有者(管理者)氏名	金額	修繕月日	修繕費	修繕概要			
	(人)			(円)		(円)		(円)	(円)	

（注）１　被害区域が他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。

２　借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみその借上費を金額欄に記入すること。

３　「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式４４

炊出し給与状況（総括）

炊出し場所の名称	月　日			月　日			月　日			合　計	実支出額	備考
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜			

（注）「備考」欄は、給食内容を記入すること。

様式４５

炊出し給与簿

炊出し場所	責任者

給食年月日	給食区分	給食数	給食先	給食内容	備考
計					

（注）１　「給食先」欄は、炊き出しの配給先（例：○○避難所）を記入すること。
　　２　「計」欄は、給食区分別に記入すること。

様式４６

給食者名簿

避難所	責任者

給食年月日	給食区分	給食対象者				備考
		世帯主氏名	世帯員数	住所	給食数	
計						

様式４７

飲料水の供給簿

供給月日	対象人員	給水用機械器具								支出済額	備考
		名称	借上			修繕			燃料費		
			数量	所有者	金額	修繕月日	修繕費	故障の概要			
					(円)		(円)		(円)	(円)	
計											

（注）１　給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄にその額を記入すること。
　　２　「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

様式４８

世帯構成員別被害状況

年　　月　　日　現在

区分 ＼ 世帯構成員別		１人世帯	２人世帯	３人世帯	４人世帯	５人世帯	６人世帯	７人世帯	８人世帯	９人世帯	10人世帯			計	小学生	中学生
世帯	全壊(焼)流失															
	半壊（焼）															
	床上浸水															
人員	全壊(焼)流失															
	半壊（焼）															
	床上浸水															

様式４９

物資の給与状況

住家被害程度区分		世帯主氏名	基礎となった世帯構成人員	給与月日	物資給与の品名						実支出額	備考
					布団	毛布						
			人								円	
計	全壊	世帯										
	半壊	世帯										

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年　　月　　日

給与責任者氏名　　印

（注）１　住家被害程度に、全壊（焼）・流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。
　　２　「物資給与の品名」欄に数量を記入すること。

様式５０

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　　殿

三沢市長　　印

災害救助法による応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）申請書

年　　月　　日発生の（ 地震 ・ 津波 ・ 風水害 ・ 事故等 ）により（全壊・全焼・流失・半壊・半焼）した建物に居住していた被災者のうち、別紙の者は自らの資力によって住宅を得ることができない（住宅の応急修理をすることができない）者でありますことから、応急仮設住宅の設置供与について関係書類を添えて申請します。

（注）関係書類は別紙様式（調書）によること。

別紙１（様式５０）

応急仮設住宅設置供与を必要とする者の調書

設置供与を必要とする世帯主の氏名及び住所	年齢	職業	世帯人員	被災前の資産状況				収入状況	設置供与を必要とする理由	立退先の状況
				宅地	田畑	山林原野	家屋			

別紙２（様式５０）

応急仮設住宅敷地予定調書

設置供与を必要とする世帯主の氏名及び住所	敷地予定地					その他参考事項
	所在地番	地目	地積	土地所有者の住所及び氏名	抵当権の設定有無	

別紙３（様式５０）

住宅の応急修理を必要とする者の調書

住宅の応急修理を必要とする世帯主の氏名及び住所	年齢	職業	世帯人員	被災前の資産状況				収入状況	応急修理を必要とする箇所	その他参考事項
				宅地	田畑	山林原野	家屋			

様式５１

番　　号

年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

着　工　届

１　工　事　名　　災害救助法による応急仮設住宅建築工事

２　建 築 戸 数

３　着工年月日

上記のとおり着工したので届け出ます。

（注）１　着工後５日以内に届け出ること。

２　住宅の応急修理も上記に準じて届け出ること。

様式５２

番　　号

年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

竣　工　届

１　工　事　名　　災害救助法による応急仮設住宅建築工事

２　建 築 戸 数

３　竣工年月日

上記のとおり竣工したので届け出ます。

（注）１　竣工後５日以内に届け出ること。

２　住宅の応急修理も上記に準じて届け出ること。

様式５３

番　　号
年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

引　渡　書

１　工　　事　　名　　災害救助法による応急仮設住宅建築工事

２　設置場所及び戸数

３　構 造 及 び 面 積

４　竣 工 年 月 日

５　引 渡 年 月 日

上記のとおり引き渡します。

様式５４

番　　号
年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

請　求　書

￥　　円

ただし、応急仮設住宅建築工事　の概算費用として、上記のとおり請求します。

（注）上記請求書は、応急仮設住宅設置及び住宅の応急修理のため概算交付を必要とする場合に用いるものであること。

様式５５

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　殿

三沢市長　　印

精　　算　　書

科　　目	実支出済額	県費受入額	差引過不足額	摘　　要
応急仮設住宅 (住宅の 応急修理)				工事費 円 事務費 円

上記のとおり精算いたしました。

(注) 精算書には、請負による見積書(写)、工事請負契約書(写)並びに設計書及び設計図のほか、別紙１及び別紙２（入札を行った場合）の書類を添付すること。

別紙１（様式５５）

工事費及び事務費内訳書（三沢市）

科　　目	経　　費	算　　定　　基　　礎
工　事　費 　基　礎　工　事 　木　　工　　事 　屋　根　工　事 　建　具　工　事 　手　間　工　事 　諸　　経　　費 事　務　費 　設　　計　　料 　旅　　費 　通　　信　　費 　消　耗　品　費		
計		

別紙２（様式５５）

平成　　年　　月　　日執行	入札執行者		立　会　人	

開　　札　　一　　覧　　表

工事名 災害救助法による応急仮設住宅建築工事	施工地域	三　沢　市　　丁目　　番　　号 大字　　字　　番地
予定価格　一金　　円也		

保　証　金	入 札 者 氏 名	第１回入札額	第２回入札額	第３回入札額	備　　考

様式５６

応　急　仮　設　住　宅　台　帳

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	面積	構造区分	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
計	世帯										

（注）１　「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。

２　「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。

３　「所在地」欄は、応急仮設住宅を建築したところの住所を記入すること。

４　「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。

５　「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有償無償の別をも明らかにすること。

６　「備考」欄は、入居後における経過を明らかにすること。

様式５７

住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

三　沢　市

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	備考
計　　世帯				

（注）別添として見取図を添付すること。

様式５８

救 護 班 活 動 状 況

報告者職・氏名：　　印

月日	場所	患者数	措置の概要	遺体検案数	修繕費	備考
		(人)		(体)	(円)	
計						

（注）「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

様式５９

病院、診療所医療実施状況

三　沢　市

診療機関名	患者氏名	診療期間	病名	診療区分		診療報酬点数		金額	備考
				入院	通院	入院	通院		
		月　日から 月　日まで							
		月　日から 月　日まで							
		月　日から 月　日まで							
		月　日から 月　日まで							
		月　日から 月　日まで							
		月　日から 月　日まで							
計　機関	人					点	点	円	

（注）「診療区分」欄は該当欄に○印を記入すること。

様式６０

傷　病　者　名　簿

医療班／救護班 担当者氏名　　医師氏名						
避難所名 （救護所開設場所）					救護月日 年　月　日	
番号	患者氏名	住所	性別	年齢	傷病名	処置等

様式６１

助　産　台　帳

三　沢　市

分べん者 住所・氏名	分べん日時	助産機関名	分べん期間	金　額	備　考
計				円	

様式６２

障害物除去の状況

三　沢　市

住家被害 程度区分		所有者・居住者 住所・氏名	障害物除去に 要した期間	実支出額	除去を要する 状態の概要	備　考
計	半壊(焼)	世帯		円		
	床上浸水	世帯		円		

様式６３

障害物除去関係物資受払状況

三　沢　市

年月日	品　名	単位	摘　要	受	払	残	備　考

（注）１「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。

２「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。

様式６４

奉仕団の協力要請書

番　　号
年　　月　　日

殿

三沢市長　　印

災害に係る救助活動について、次により協力を要請します。

作業内容	
要請の理由	
集合場所	
従事場所	
従事期間	

様式６５

奉仕団の活動状況記録簿

奉仕団の名称			報告者所属職・氏名	
月日	従事時間	従事者氏名	作業内容	備考

様式６６

人 夫 あ っ せ ん 要 請 書

番　　号

年　　月　　日

公共職業安定所長　殿

三沢市長　　印

災害救助活動の従事者を次によりあっせんしてくださるようお願いします。

作　業　内　容	
所　要　人　員	
要 請 の 理 由	
集　合　場　所	
従　事　場　所	
従　事　期　間	

様式６７

人　夫　雇　上　台　帳

救助種目　　三　沢　市

住　所	氏 名	年齢	日額	月分							基本賃金		割増賃金		計	備考
				日	日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額		
計	人			人	人	人	人	人	人	人						

（注）１　本台帳は、救助種目ごとに作成すること。
　　２　日別就労状況は、１日就労したもの上欄に「１」と記入し、時間外勤務に従事させた場合は、その時間数を下欄に記入すること。

様式６８

遺体の捜索状況記録簿

三　沢　市

月日	捜索人員	捜索用機械器具								実支出額（円）	備考
		名称	借上費（円）			修繕費（円）			燃料費（円）		
			数量	所有者（管理者）住所・氏名	金額	修繕月日	修繕費	修繕の概要			
計											

（注）　１　捜索範囲が他市町村に及んだ場合は、備考欄にその市町村名を記入すること。
　　２　借上費については、有償無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に記入すること。
　　３　「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

様式６９

遺体捜索の協力要請書

番　　号
年　　月　　日

殿

三沢市長　　印

遺体捜索の協力方について（依頼）

災害により、次の者が貴市町村へ漂流していると推定されるので、その捜索について協力を要請します。

<table>
<tr><td colspan="2">遺体が漂流している
と推定される地域</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">死者の氏名等</td><td>氏（ふりがな）名</td><td></td><td>性別</td><td>男・女</td><td>年齢</td><td>歳</td></tr>
<tr><td>着衣・持物等</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>死者の特徴等</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考
となる事項</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="2">当市の連絡先</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

様式７０

遺　体　処　理　台　帳

三　沢　市

処理年月日	遺体発見の日時及び場所	死亡者	遺族		洗浄等の処理			遺体の一時保存料	検索料	実支出額	備考
		ふりがな 氏名	ふりがな 氏名	死亡者との関係	品名	数量	金額				
							(円)	(円)	(円)	(円)	
計		人									

様式７１

埋　葬　台　帳

三　沢　市

死亡年月日	埋葬年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費				備考
		ふりがな 氏名	年齢	死亡者との関係	ふりがな 氏名	棺(附属品を含む。)	埋葬又は火葬料	骨箱	計	
						(円)	(円)	(円)	(円)	
計		人								

(注) 1　埋葬を行った者が市長である場合は、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。
2　市長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。

様式７２

学　用　品　給　与　調

三　沢　市

区分 / 学校名	全壊（焼）流失				半壊（焼）床上浸水				計				合計
	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具通学用品	児童生徒	教科書	児童生徒	文房具通学用品	
小中学校合計　校													

様式７３

学　用　品　購　入　計　画　書

学校名												
区分			全壊（焼）、流失			半壊（焼）床上浸水			合　計		備考
学年	品名	単価	児童生徒	数量	金額	児童生徒	数量	金額	数量	金額	

様式７４

学 用 品 の 給 与 状 況

学校名・学年		児童・生徒氏名	親権者氏名	給与月日	給与品の内訳						実支出額	備考
					教科書			その他学用品				
					国語	算数		鉛筆	ノート			
計	小学校											
	中学校											

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年　　月　　日

給与責任者（学校長）

氏　　名　　印

（注）１「給与月日」欄には、その児童（生徒）に対して最後に給与した月日を記入すること。

２「給与品の内訳」欄には数量を記入すること。

様式７５

学 用 品 給 与 対 象 者 調

保護者の被害区分		児童・生徒氏名	保護者氏名	調査月日	給与品の内訳						支出予定額	備考
					教科書			その他学用品				
					国語	算数		鉛筆	ノート			
計	全壊（焼）流失											
	半壊（焼）流失											

学用品の給与対象者は上記のとおりです。

年　　月　　日

学 校 長　　印

様式７６

輸　送　記　録　簿

三　沢　市

輸送月日	目　的	輸送区間（距離）	借上等			修理					燃料費	実支出額	備　考
			使用車両等		金　額	故障車両等		修理月日	修繕費	故障の概要			
			種類	台数		名称番号	所有者						
					円				円		円	円	
計													

（注）１　「目的」欄は、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
２　県又は市有の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。
３　借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
４　借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
５　「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

様式７７

自衛隊災害派遣要請書

番　　号
年　　月　　日

青森県知事　殿

三沢市長　　印

自衛隊災害派遣の要請（の要求）について

標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。

1　災害の種類		洪水、津波、地震、火災、その他
2　要請の目的		人命救助、災害復旧、消火、その他
3　派遣を希望する区域		地区
4　派遣を必要とする期間		年　月　日から 年　月　日まで　日間
5　被害状況		
6　派遣を希望する人員及び機器の概数(車両、船舶、航空機等)		
7　派遣先の責任者		
8　その他	⑴　宿泊	要請者で準備　・　自衛隊で準備
	⑵　食糧	要請者で準備　・　自衛隊で準備
	⑶　資材	要請者で準備　・　自衛隊で準備

様式７８

自衛隊災害派遣部隊撤収要請書

番　　号
年　　月　　日

青　森　県　知　事　殿

三沢市長　　印

自衛隊災害派遣部隊の撤収要請について

自衛隊の災害派遣部隊について、派遣目的を達成したので次により撤収方を申し出ます。

１　派遣部隊撤収の日時

２　派遣部隊名及び隊員数

三沢市地域防災計画

［様式編］

昭和43年12月作成
昭和56年　3月修正
平成　3年　4月修正
平成13年　1月修正（全面改正）
平成18年　8月修正（全面改正）
平成23年　3月修正（全面改正）
平成26年　3月修正（全面改正）
平成27年　1月修正
令和　2年　3月修正
令和　3年　3月修正

編集発行　三沢市防災会議
事務局　三沢市総務部防災管理課
〒033-8666
三沢市桜町一丁目1番38号
電話　代表(0176)53-5111
内線　311、252